



石神井中だより

練馬区立石神井中学校

校長 櫻井 弘

令和3年10月8日

第6号

新たなスタート

校長 櫻井 弘

10月1日(金)より緊急事態宣言が解除され、社会生活も学校生活もコロナ感染症に配慮しながら、徐々に通常の生活に戻ることができるように進んでいます。本校では、3年生の修学旅行は残念ながら延期になってしまいましたが、現在は、合唱コンクールの実施に向けて練習に取り組んでいます。そのため合唱コンクール実行委員は、伝統行事の意味を踏まえつつ、安全なコンクールの実施に向けて連日打ち合わせをしています。そして、今月末29日(金)には2年生の校外学習、来月には1年生の校外学習が予定されています。

今年度の合唱コンクールでは、次のことを目的としています。

- ① 伝統行事を通して、実行委員会、各学級活動に自主的に取り組む態度を養う。
- ② 学校生活における文化活動の成果を発表することにより、文化的な質の向上を目指す。
- ③ 行事に取り組む過程を通して、より良い学級づくりや仲間づくりを目指す。
- ④ 互いに聴き合い讃え合う精神を学び、公共の場での社会性を育てる。

では、この目的にある、「伝統」とは、「自主的」とは、「より良い学級」とは何でしょうか。皆さんも言葉の意味は何となく分かっていると思いますが、代々受け継がれている伝統とはどんなことでしょうか？ 合唱コンクールへの取組で身に付けたい自主的な態度とはどんなことでしょうか？ より良い学級とはどんな学級でしょうか？ 行事を成功させるには、その目的を理解して取り組むことが大切です。特に今回のリーダーである実行委員、指揮者、伴奏者、パートリーダーの皆さんは、目的を具体化しておくことが必要だと思います。そして、その具体的な内容を学級、学年に伝え、みんなが目的を共有できるようにがんばってください。

リーダーということでは、生徒会役員選挙が行われ新たな役員会がスタートしています。役員の方々は公約として掲げたことの実現に向けて、そして、投票した皆さんは一票に込めた協力しますという約束を果たすため、新生徒会会長が目標に掲げている「誰もが輝ける石中の実現」に向け何ができるか考え、できることから実行していきましょう。

地域の方より、石神井公園の生き物ということで写真をいただきました。カモやサギは三宝寺池でもボート池でもよく見かけますが、鷹(タカ)や翡翠(カワセミ)や梟(フクロウ)の写真もあり自然豊かなところなんだと改めて思いました。皆さんも、時間があれば石神井公園を観察してみてください。また、学校のビオトープ(西昇降口付近の池)も地域の方と協力して手入れをして、植物を育てています。

